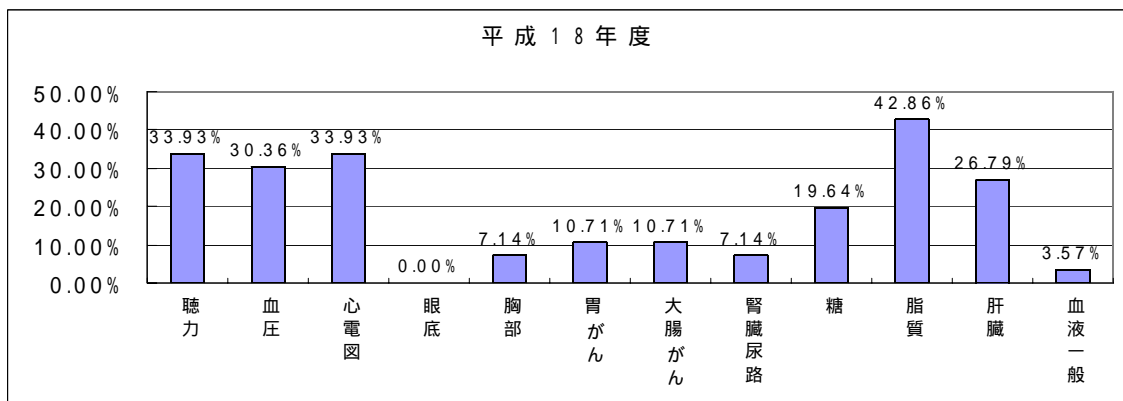


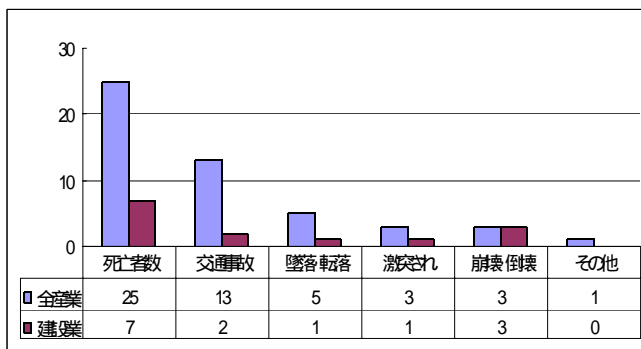
【健康診断結果】

12月6日に行いました健康診断の結果、下表に示すように有所見者が見受けられました。有所見者の方で、再検又は要精検と記載されている方は必ず再検査をして、医師の適切な指導のもと早期治療して頂くようお願い致します。要指導及び要精検と診断された方が全体で89%と高く、もう一度健康診断の結果を見直して、早めの治療なり、食事療法により治癒して頂くようお願い致します。自分の身体は自分で治すように努力してください。



【死亡労働災害】

福島労働局のまとめによると、昨年1年間の県内の労働災害による死亡者数は25人で昨年より8人減少し、このうち建設業での死亡者数は7人で前年より8人減少した。監督署別に見ると郡山が7人と最も多く死亡者を出している。建設業の死亡者数の内訳は、「崩壊・倒壊」3人、「交通事故」2人、「墜落・転落」「激突され」がそれぞれ1人となっている。また4日以上死傷災害の発生件数は、359件で、建築工事業213件、土木工事業が89件、その他の建設業が57件と昨年より16件減少している。当社からは労働災害を出さぬように、一人一人が注意し、危ないと思ったら直ぐ安全対策を行うようお願い致します。



【インフルエンザに注意】

症状はかぜと似ている、でも甘く見ていると死に至ることもある怖い病気です！

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスの感染によっておこる病気です。主な症状としては、高熱（38～40度）や頭痛、筋肉痛、全身倦怠感などの全身症状と、のどの痛み、咳や痰などの呼吸器の急性炎症症状などがみられます。

インフルエンザは通常のかぜと比べ、症状が重く、全身症状も顕著に現れます。そのため、高齢者がかかると肺炎を併発したり、持病を悪化させたりして重篤になり、最悪の場合は死に至ることもあります。外出後は、うがい、手洗いを忘れずに！！

